



広報

たらま

令和2年

8月号

令和2年8月16日発行

No.555

発行/多良間村役場・編集/総務財政課広報係 〒906-0692 宮古郡多良間村字仲筋 99-2 ☎0980-79-2011



地域振興拠点施設 8月撮影

地域振興拠点施設 たらま色に!



多良間村は、
39番目の

「日本で最も美しい村」

連合に加盟
しています。



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

アルベルト城間さん

音楽や絵画で活躍するアーティスト

「DIAMANTES（ダイヤモンド）」のアルベルト城間さんとサポートメンバーのトロンボーン奏者 真栄里英樹さんが、地域振興拠点施設玄関前の東側に壁画を描いた。

壁画は、国指定重要無形民俗文化財「八月踊り」の衣装やスツウプナカの絵柄、ニバリ（カンモンハタリ村魚、ウツジャガマ（ミフウズラ）村鳥）などが描かれており、島の自然や文化とアルベルト城間さんの感性が融合された色彩感あふれる壁画が完成した。

アルベルト城間さんは、「デザイナーの母の影響もあり、絵を描くことが好きでデザインの学校へ通い勉強をしていた時期もある。当初から壁面に描かれている『たらびん』や『たらま花』も引き立つようにデザインを考え多良間島の伝統的な歴史や魅力が伝えられるように描いた。紫外線や風にも強い特殊な液剤を塗って、壁画の鮮やかさが色褪せないように仕上げた。」と想いを語ってくれた。



拠点施設玄関前の大壁画

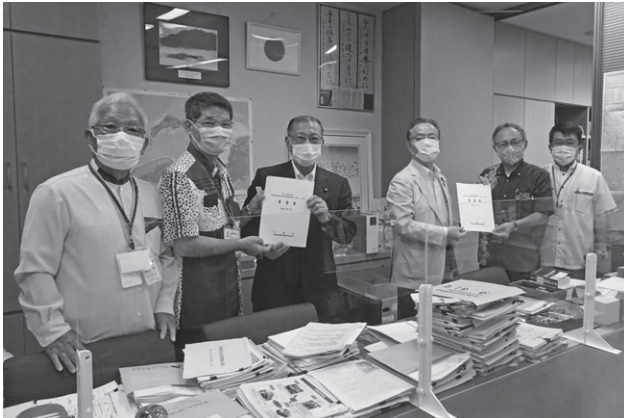
地域振興拠点施設に壁画描く

新たな過疎対策法に関する要請活動

令和3年3月末に、現行法の「過疎地域自立促進特別措置法」が失効することから、沖縄県過疎地域振興協議会副会長の伊良皆光夫村長は、玉城デニー知事らと同行し、引き続き総合的な過疎対策を充実・強化する為、各関係機関に対し、新たな過疎対策法に関する要請活動を行った。

新たな過疎対策法の 主な内容について

- 1 新たな過疎対策法における過疎地域を定める指標のうち、人口の絶対数や財政力指数、離島などの地理的条件に応じて特別な配慮をする。
- 2 合併市町村にて、市町村の廃置分合等があった場合の特例を引き続き設けること。
- 3 過疎地域市町村が、過疎対策事業債及び各種支援制度の維持・拡充を図ること



沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事
宮腰理事〔中央左〕
自由民主党過疎対策特別委員会
谷委員長（中央右）への要請



自由民主党政務調査会 岸田会長（中央）への要請



自民党衆議院議員宮崎議員（左から2番目）
國場議員（右から2番目）への要請



自由民主党沖縄振興調査会小淵会長（中央）への
要請

令和2年度畜産共進会

令和2年度多良間村畜産共進会が7月28日にJAおきなわ多良間家畜市場で開催。

畜産共進会は多良間村における家畜の改良と畜産経営の向上のため開催しており今年は子牛の部、若雌、成雌の部57頭の出品があった。

入賞者は次のとおり。

多良間村長賞	子牛第1類 豊見城 玄弘 かたり号
JAおきなわ多良間支店長賞	子牛第2類 小禄 政人 さき号
沖縄県獣医師会宮古支部長賞	子牛第3類 豊見城 玄弘 ゆりひめ号
沖縄県家畜改良協会長賞	子牛第4類 合同会社 湧川畜産 たかみ4号
沖縄県農林水産部長賞	子牛第5類 湧川 和子 ともふくろう号
和牛改良組合多良間支部長賞	子牛第6類 湧川 農 ゆりたか号
沖縄県獣医師会宮古支部長賞	若雌第1類 湧川 農 ゆりたか号
多良間村長賞	若雌第2類 合同会社 湧川畜産 うみたろう号
沖縄振興公社理事長賞	成雌第1類 豊見城 玄弘 ゆうこ号
沖縄県家畜人工授精師会 宮古支部長賞	成雌第2類 湧川 農 ひめてる号



出品された農家の皆さんお疲れさまでした。

木のお手入れのお願い。

村内において、民家からの木がはみ出て街灯が隠れてしまい、夜になると暗くて怖いとのご意見もございました。つきましては、村内の美しい景観を維持し、安心で安全な村づくりのため、村民の皆様のご自宅で管理されている木々について適切にお手入れ・管理等をなさりますようご協力よろしくお願い致します。

多良間村役場



民生委員・児童委員委嘱状交付式



○民生委員・児童委員とは

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、常に住民の立場に立って生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行います。また、民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、子ども達が元気に安心して暮らせるように、子ども達を見守り、子育ての不安の相談、支援等を行います。

8月13日に、民生委員・児童委員の委嘱状交付式が行われた。
交付式では、就任される本村和也氏に伊良皆村長から委嘱状が交付された。伊良皆村長は「生活や福祉に関する相談、助言等を行い、村民が安全で安心した生活を送れるように支援して頑張って頂きたい。」と挨拶した。

本村和也委員は、「関係者と連携して自分の出来る限りの事を頑張っていきます。」と話した。
任期 令和2年8月1日～令和4年11月30日

多良間保育所

ねねい楽しむ夏祭り

7月17日に多良間保育所で「夏祭り」が開催された。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、規模を縮小し19人の園児とその家族が参加。

園児による歌やダンス、保護者による創作劇「七夕ものがたり」、金魚・ヨーヨーすくい、青年団協議会からプレゼントの花火ショーで、保育所っ子は笑いっぱい元気に祭りを楽しんだ。



資料から再発見する多良間島の宝

—ふるさと民俗学習館所蔵資料(文書・古典籍等)を繋ぎ活かす取り組み—

沖縄振興特別推進交付金を活用した多良間村自然文化継承事業の成果報告シンポジウムが7月21日、コミュニティ施設で開催された。

主催の多良間村教育委員会が、社会教育団体の委員や村内の関係者を招き前年度までの事業報告と今年度の事業計画について報告したほか、講演会やパネルディスカッションが行われた。

同事業は、歴史文化の発信、ふるさと民俗学習館の活性化、人材育成を目的としており、令和元年度までの事業として、所蔵資料の修復、電子化データ及び複製本作成、翻刻・現代語訳作業が成果として報告された。

講演では、「多良間村郷土資料の世界」と題して沖縄県教育庁文化財課・専門員の山田浩世氏が、資料の豊富さと重要性について講演。現代語訳の仕方についても、分かりやすく説明を行った。

また、「多良間島の『系図家譜』転載の跡目相続や系図仕次の『口上覚』との関係屋号」をテーマに元糸満市立中央図書館長の金城善氏から、系図と口上覚に記されている情報は、共に重要な資料となることや、その中の屋号情報から明治時代の地図を制作することが可能になること等が話された。

パネルディスカッションでは、平良斗星氏(公益財団法人みらいファンド沖縄副代表理事)の進行のもと、パネラーとしても講演を行った金城善氏と山田浩世氏、鈴木耕太氏(県立芸術大

学附属研究所准教授)、リモート参加の豊見山和行氏(琉球大学人文社会学部教授)、麻生伸一氏(県立芸術大学全学教育センター准教授)の各パネラーの方々が古文書について現代語訳の方法と資料から読み取れる昔の島の状況や古文書の種類等についてを説明。さらに、今後の展開として、資料の活用方法についての意見等があった。

今後、同事業では、ふるさと民俗学習館内で資料閲覧ができる環境を構築、村HPのWEB公開、資料の企画展示の開催、企画展図録の出版を計画し事業を進めていく。



お 願 い

家譜や系図、明治時代の屋号の情報等がございましたら、教育委員会までご連絡頂きますようご協力をお願いします。

教育委員会 TEL : 0980-79-2674

厄払いの行事 スマフシャラ

コロナ終息願う

8月7日にスマフシャラ（秋払い）が行われた。

スマフシャラは立秋の日に執り行われ、外部から疫病や魔を祓いのける厄払いの行事。豚を御嶽にお供えして、村の入り口（ポークなど）24ヶ所にその骨を綱にはさんで吊りさげる。かつては豚の皮を小刻みにして各戸に配り、門にさげていた。この豚のことをスマフシャリワーといい、綱をスマフシャリンナという。

長崎大道区長は、「今年、世界的にコロナが大流行しているが、平和な島、平和な日本・世界になるよう疫病や魔を祓いのけて下さい。」と祈った。



外部からの疫病や魔が入らないよう集落の入り口に綱を張る



酒と塩を供え、無病息災を祈った

熱帯果樹レンブ（蓮霧）初の豊作

津嘉山次生さん宅の庭木「レンブ」（蓮霧）の実が初めて豊富に実った。

レンブ（蓮霧）は、フトモモ科の植物で、樹高10m以上になる常緑の熱帯果樹。東南アジアを中心とした熱帯・亜熱帯気候で栽培されている。白い花が美しく鑑賞用としても価値が高く庭園樹としても植えられている。

レンブの豊作に妻の光子さんは、「開花後、これまでにない多くの実が実り驚いた。たくさん収穫出来たので、島外にいる孫達に送ったよ。」と約30年ぶりのかつてない豊作を喜んだ。

色は品種によってピンクや赤、白、緑など様々な

種類がある。サクサクと梨のようなさっぱりとした甘みで、冷やしてそのままでも、サラダにしても清々しい味わい。



村長のたうけーむぬゆむ。(ひとりごと)

平成25年7月に第29代多良間村長に就任してから満7年が経過しました。村民の皆様のご理解・ご協力のおかげで、各施策に全力で取り組むことができましたことに、感謝申し上げます。産業の振興、教育、子育て、保健、医療、福祉、生活環境、定住促進、防災など、課題解決に向けて一歩一歩着実に実行することができました。人口減少時代と向き合いつつ、村民目線、村民に寄り添う姿勢で、時代の変化にも臨機応変に対応しながら、新しい事にも積極的にチャレンジし、村民との協働により、様々な分野で成果を上げることができたものと考えております。

多くのハード事業、数々のソフト事業、子育て支援などほぼ目標どおりでしたが、「人口減少」という課題は、国をはじめ多くの自治体がその対応や対策に待ったなしの状況にあり、大変苦慮いたしております。今後引き続き、これまでの雇用創出も含めた産業の振興、子育て支援、教育や居住環境の充実といった施策には熟度を高めながら、すべての施策が定住につながるという信念のもと、しっかりとこの難題に立ち向かってまいります。過疎化に歯止めをかけ、活力を加速化させていくためには、あらゆる行政サービスが魅力あるものでなくてはなりません。あわせて人口を増やすためには、社会環境、生活環境、社会基盤の整備を怠ることなく進めていかなければなりません。この難題解決のために知恵を絞って、全員精鋭主義で取り組んでいく覚悟であります。

私が常々申し上げていることがあります。「物事を進める上でできない理由を考えるのではなく、どうしたら出来るかを考えて行動しよう」ということあります。常に変化し続ける社会や経済的環境に目を向け、今、村民から何を求められているか、それを果たすにはどうしたらよいかということを、これまでの前例にとらわれることなく考える。今日よりも明日。明日よりも明日。去年よりも今年。今年よりも来年。日々進歩していくこそが我々の努めであります。

世界コロナ不況と課題山積のこれらの行政を、乗り越えていくためには、今やっているからそれがあたりまえ、では通用しません。改善の余地はないか、考えながら仕事をするなかで、いい知恵も浮かんできます。行政の仕事は、ともすれば「前例踏襲主義」とよく批判されます。確かにこれまでの議論、経緯を踏まえ、連続性のもとで継続的に行政運営を行っていくことも大事なことであります。しかし、最も大事なことは「村民の皆様暮らしを守る」こととあります。村民の暮らしが守られていないところに、行政の前例踏襲主義や内部の理屈は通用しません。行政がこれからの村づくりにおいてどんな役割が求められているのか、改めて考えながら、創りあげていきたいと思っております。

任期残された期間、村民の皆様のご理解と期待に応えることができますよう、全力で村政運営に取り組む所存です。今、最大の課題は、新型コロナウイルス感染症対策であります。事態の収束まで、村民の皆様の健康を第一に、感染拡大防止策を継続するとともに、スピード感を持って積極的に対応を進めてまいります。そして、これまで経験したことのないこの難局を乗り越え、これまで進めてきた村づくりの流れを未来につなげるために全力投球いたします。村民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



多良間駐在所からの連絡



偽ショートメッセージに関する相談が増加しています

被害に合わないためには・・・

- 1 安易にメールに記載されているURLをクリックしない
- 2 公式マーケット (AppStore、GooglePlay) 以外からアプリをインストールしない
- 3 セキュリティ対策の導入

★こんな場合はどうする？

- 1 不審メールを受け取った・・・
記載されているURLにアクセスしない。
- 2 偽サイトにIDとパスワードを入力してしまった・・・
不正利用のおそれがあることから、当該事業者に連絡する。
- 3 偽サイトにクレジットカードを登録してしまった・・・
クレジットカード会社へ連絡する。



●○● 少年の非行防止にご協力を！ ●○●

県内は未成年の飲酒・喫煙が増加！

全国的に沖縄県内の少年が下記非行の増加傾向にあります。

- ①深夜徘徊の防止
- ②集団飲酒・喫煙の防止
- ③少年犯罪の防止

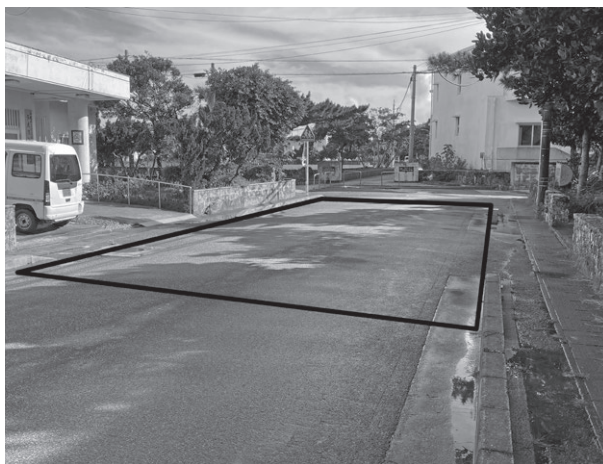
★深夜徘徊等をする少年達を地域住民が一体となって非行防止の注意呼びかけをし、少年達が犯罪に巻き込まれないよう夜間の在宅確認を行いましょう。

多良間村防災担当からのお願い

多良間村民の皆様におかれましては、日頃より防災行政へのご理解、ご協力誠に有難うございます。

多良間診療所前のカーブ周辺への路上駐車が増えております。

緊急車両の通行及び搬送の妨げになってしまう可能性があります。緊急車両は幅が大きく、接触事故の可能性もありますので、該当位置への駐車は避けて頂きますよう。ご協力よろしくお願いします。



7月

世帯数と人口

(令和2年7月末現在)

総世帯数 515 (-1)
 総人口 1,104 (-3)
 男 598 女 506

区別	人口	世帯数
土原	68(-2)	34(1)
天川	82(0)	42(0)
津川	97(1)	45(0)
宮良	69(0)	29(0)
嶺間	146(1)	67(0)
大道	199(0)	95(0)
大木	259(-2)	114(-1)
吉川	180(-1)	86(-1)
水納	4(0)	3(0)
出生	2	死亡 0
転入	1	転出 6

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急ワンクッションコール	119番
警察官派出所(79-2010)	110番
急病人 多良間診療所	79-2101
歯科診療所 医師	79-2162
停電 沖縄電力多良間営業所	79-2147
断水 役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病 役場産業経済課	79-2503
ガス専用 JA多良間	090-6859-2355

救急車・
ヘリ搬送件数
(7月)

◆救急車出動 1件
 ◆ヘリ搬送 1件

※緊急の場合以外診療時間内
 での受診を心がけよう

誕生おめでとう

津川区 譜久村 雅人・菜香さんの長男 岳くん 嶺間区 山中 裕介・真希さんの次男 晴道くん

ご寄付ありがとうございます。

・内 瑞穂様 鹿児島県在住
 榮子様

・平安名 讓治様 神奈川県在住

お問合せ先

0980-79-2623

TEL

多良間村役場
 住民福祉課

島からの廃車の海上輸送には
8割の補助金が出ます

海上輸送費の片道分が対象となります

必要なもの

リサイクル券(B券)または引渡報告画面の写し
 乗船券(船の領収書)
 印鑑

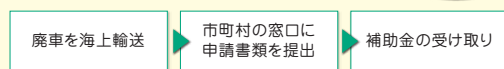
申請できる人

島から廃車を運んだ人、事業者

申請先

お住まいの市町村の窓口

申請方法



※ みなさまがお住まいの市町村ごとに定められたルールがあります

詳しくは
 お住まいの
 市町村の窓口まで
 お問い合わせ
 ください

離島対策支援事業について詳しく知りたい方はWebで

jarc 離島対策

検索

廃車の適切な処理に
 ご協力をお願いします

小学校正門前
 満開のレインリリー



＊新型コロナウイルス
 第2波の到来で島外へ
 の渡航が出来ない中、
 夏休み期間中の子ども
 達は、キビ植えや牛の
 世話など家の手伝いを
 頑張り、島の自然の中
 で元氣いっぱい夏を過
 ごしています。身近に
 ある自然に感謝。

(兼本)

編集後記